シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科				コース名	動物飼育コース	
科目名	ペット栄養管理士				必修・選択必修の別	必修	
実施期	1年	前期	- 時間	後期	- 時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。	39 時間
	2年	前期	- 時間	後期	39 時間		
注釈) 上記科目を選択した学生のみ対象。授業時数は半期36時間とする。残り36時間分のペットビジネスのシラバスは別途有							
担当講師	滝口 準一						
	実務経験	有	大手ペットフード会社で40年以上勤務。年間4000件以上のペットに関する相談の対応。現在もペットフードに関する協会で活躍中。				
授業概要	正しいペット栄養学の知識を深めることは、ペットの健康維持向上と動物の愛護に寄与する基本であります。①ペットフードの総論、②ペット基礎栄養学、③ペット臨床栄養学を通して、ペットの栄養に関する知識の普及と指導実践者として活躍出来る知識を習得する。					授業形式	演習
到達目標	ペットの栄養学を①②③を通して理解し、ペットの食に関する知識を深め、最良、最善の食餌がペットの健康維持と向上に繋がる事の知識を基に、将来動物飼育管理に係わる仕事に従事する際、最善の食餌管理についての注意や飼い主への指導助言に活かす基礎を構築することができる。						
教科書・教材・服装等	ペット栄養管理学要約テキスト						
授業計画時間数	授業内容						
1~3	・A-01ペットフードに使用される主な原料 ・A-02ペットフードの添加物について学習する ・復習問題						
4~7	・A-03栄養素の栄養と吸収 ・A-04兔の食事と病気 ・A-05異常行動と栄養管理について学習する ・復習問題						
8~11	・A-06イヌとネコの肥満 ・A-07アレルギー性疾患 ・A-08歯科疾患と食事について学習する ・復習問題						
12~15	・A-09術後の栄養管理 ・B-01ペットとペットフード市場 ・B-02ペットフードの各種動物試験法について学習する ・復習問題						
16~19	・B-03三大栄養素とその役割 ・B-04ミネラル代謝 ・B-05ネコのライフステージと栄養について学習する ・復習問題						
20~23	・B-06肝臓疾患の栄養管理 ・B-07共通感染症 ・B-08消化器疾患と栄養について学習する ・復習問題						
24~26	・B-09慢性腎臓病の病態と食事療法 ・B-10腸炎について学習する ・復習問題 ・A、Bまとめ						
27~29	・C-01ペットフードに関わる諸法令とペットフードの表示(パッケージについて) ・C-02ペットフードの種類と加工について学習する ・復習問題 ・工場見学ビデオ						
30~33	・C-03ビタミンについて ・C-04イヌとネコの食性 ・C-05イヌのライフステージと栄養について学習する ・復習問題						
34~35	・C-06慢性心臓病の食事療法 ・C-07尿石症の食事療法 ・復習問題						
36~39	・C-08がん患者に対する栄養学的アプローチについて学習する ・C-09糖尿病動物の栄養管理 ・復習問題 C-10三大栄養素とその役割-機能について学習する ・復習問題 ・Cまとめと総復習						
成績評価方法	・出席率				定期試験	筆記試験	
	・小テスト					実技試験	
	・平常点（提出物・授業参加意欲など）					○ 実施しない	
成績評価基準	R評価	出席率80%以上・小テスト60点以上・課題提出					
	F評価	R評価の基準を満たしていない場合					